

季刊紙

Vol.4

# 安川健人

Think Globally、  
Act Locally

「地球規模で考え、地域から行動する」  
横須賀から日本を変えて行こう！



安川健人 (やすかわ けんと)

会派 日本維新の会 団長  
総務常任委員会委員  
スポーツ振興検討協議会委員  
議会基本条例検証特別委員会&議  
会制度検討会議オブザーバー  
浦賀在住 家族は妻と猫  
明治大学大学院修了 (公共政策修士)  
元・鎌倉市議会議員 俳優  
趣味はボディビル、シーカヤック BBQ  
料理、ウクレレ、動植物愛護  
愛車ハーレーダビッドソン

## 横須賀市 令和 6 年度予算 重点施策

- \* 防災に強いまちづくり  
避難所の備蓄物質の充実。避難用住居の拡大。市役所の非常用発電機の機能強化。小・中学校の炊き出しが出来る体制づくり。  
自主防災組織への補助を拡充。災害対策用ドローンを追加配備。
- \* 住民福祉への増進  
一人暮らしの高齢者などの緊急通報システムを拡充。高齢者の相談支援体制の充実。高齢者の地域活動を支援。  
市立総合医療センターを開院 (令和 7 年 3 月)。
- \* 子育て・教育環境の充実  
新婚世帯・パートナーシップ宣誓者の新生活を支援。(住宅購入費、家賃、引越し費など最大 60 万円補助金交付)  
妊婦健診・1ヶ月児健診の助成を拡充。  
保育ニーズに応えたこども園の開園に向けた整備。  
中学校で電子黒板を導入。電子図書館サービスを開始。
- \* ゼロカーボンの推進  
EV (電気自動車) 普及の為に充電器設置を促進。  
ブルーカーボン (海の藻場の再生) 推進で二酸化炭素を吸収。  
太陽光パネルの導入費補助など、創エネ・省エネを推進。

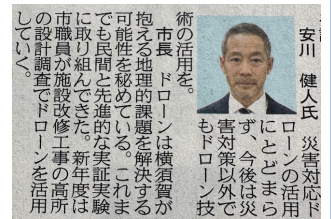
一般会計予算は 1,689 億円。行政の最大の役割は「市民生活を守ること」、「福祉の充実」という原点を基に編成されました。

## 日本維新の会 代表質問と令和 6 年度へ向けて

- ① フェーズフリー (備えない防災) について  
・ トレイトレーラーの導入 / レスキューホテルの導入
- ② ドローンの活用 (右の神奈川新聞に掲載された記事をご参照ください)
- ③ 公用車の PHEV (プラグインハイブリッド車) の導入について
- ④ 人生 100 年時代に向けた健康づくりについて
- ⑤ 環境政策について 特に NX (ネイチャー・ベイスド・トランスフォーメーション) = 「自然資本 (森林、土壌、水、大気、動物、植物などのこと) を守り活用する社会への変革」の必要性について質問しました。

市長からは概ね前向きな答弁を頂きましたので、我が会派として、政策実現に向けて更に邁進して参ります。

地震、気候変動、世界の紛争、円安・物価高騰、超少子化・高齢化社会の到来。海に囲まれ活断層のある三浦半島、基地のあるまち、人口減少が止まらないまち。不安定で先が見えない激動の時代ですが、このピンチを大きな変革のチャンスに変えていけるように、今年度もしっかりと取り組んでいく所存です。



## \*浦賀ドック いよいよ駅前周辺と一体的利活用へ

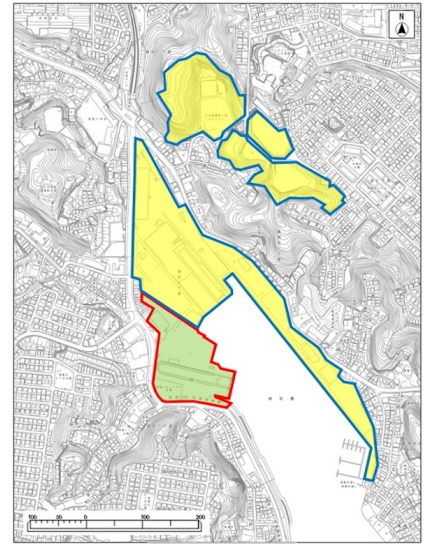
2003年に浦賀ドックが閉鎖されてから20年以上が経過し、多くの方が気にかけていた浦賀駅前の老朽化した跡地。私も昨年9月定例議会で、市長に質問し、「近い時期に次の段階に進み、跡地の開発の方向性をお示し出来るように進めている」という前向きな答弁がありました。

そして遂に、今年の3月に横須賀市と住友重機械工業株式会社は、浦賀駅前周辺地区の活性化に向けた協定を締結しました。これにより、「住友重機械が所有する浦賀駅前の土地」及び「横須賀市が所有する浦賀レンガドック周辺の土地」の一体的な利活用に向けた検討が可能となりました。

今後の予定は、今年度中（2024年）に活性化案及びパートナー事業者の公募を開始し、令和7年度（2025年）には、活性化案及びパートナー事業者を決定することになります。

横須賀市はランドデザインの1つに「海洋都市」を挙げています。

どのような利活用になるのか？黒船来航の歴史がある「開国のまち浦賀」が再開発されることで、海洋都市の要所の1つとなり、横須賀市がさらに魅力あるまちになることを期待します。



## \*横須賀美術館にて、「また、会えたね！ 鈴木敏夫とジブリ展」神奈川展開催中（～6/18）

『世界の絶景美術館10』に選ばれた横須賀美術館。建築家の山本理顕さんは今年3月に「建築界のノーベル賞」と呼ばれるプリツカー賞を受賞されました。この素晴らしい美術館で大人気のジブリ展が行われています。会場内には巨大な湯婆婆と銭婆の恋愛・開運おみくじや、鈴木敏夫が書いたジブリ作品の「名セリフ」を巨大オブジェにした「吊り文字」など多くのフォトスポット、船上トークショーやツアーなど様々な企画もあります。

## \*ポップサーカス横須賀公演 浦賀ドック特製テントにて開催（4/27～6/23）

世界のトップパフォーマー達の競演による本格サーカスが目の前で見られる貴重な機会です。華麗な空中ブランコ、強靱な肉体を駆使したアフリカン・ハンド・ヴォルテージ、本場メキシコの最高難度のジャグリング、イリュージョン、アクロバットなど演目も盛り沢山。

## \*横須賀の魅力発信サイト「Live in YOKOSUKA」がオープンしました。

昨年9月定例議会で移住・定住促進のサイトの必要性について市長に質問した際に、前向きな答弁を頂いていましたが、3月末に新しいサイトが出来ました。30～40代の子育て世代をターゲットに、横須賀ならではの魅力やくらしやすさにスポットをあてたサイトになっていますので是非、ご覧下さい。

## 編集後記 微生物に学ぶ～腐敗と発酵～

先日、千葉県で自然の摂理を生かしたお酒を作る寺田本家の酒蔵を見学し「発酵」について学びました。微生物の働きによって、「人間にとって有益なモノ（栄養価が高まり、美味しくなる）に変化することを発酵」、「人間にとって有害なモノに変化することを腐敗」と呼ぶことを改めて認識しました。

「政治の腐敗」という言葉はよく耳にしますが、「政治の発酵」という言葉は聞いたことがありません。人々にとって有害な働きをする政治がはびこれば、社会は腐ってしまいます。

『発酵すれば腐らない』といわれ、自然界では沢山の種類の微生物がバランスをとりながら共存しています。「競争」ではなく「共生」の世界です。

人々にとって、有益な働きをするためにはどうすれば良いのか？

「政治の発酵」について、日々、考え、試行錯誤しています。

お互いの良いところを生かし、助け合い、協力し合って、今の生活を、社会を、より心豊かで幸せなものへと発酵させていく。

そんな思いやりのある政治活動をしていきたいと願っています。

どうか、応援、ご協力の程、宜しくお願いいたします。

横須賀市議会議員 安川健人

HP QRコード

